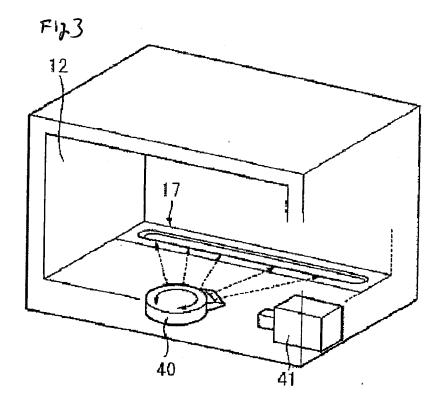


ammuni

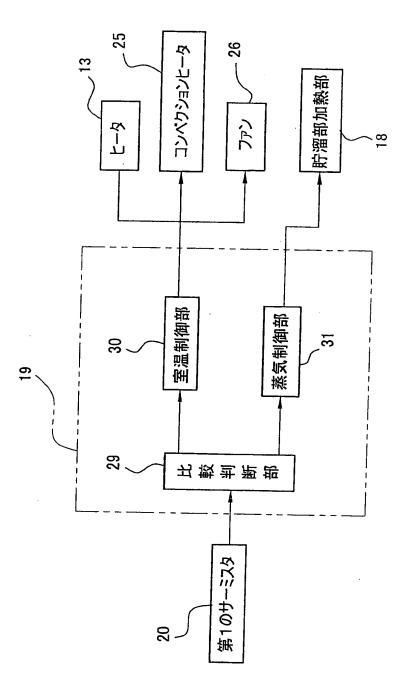
25

\_12c

13-

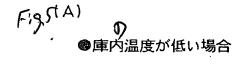


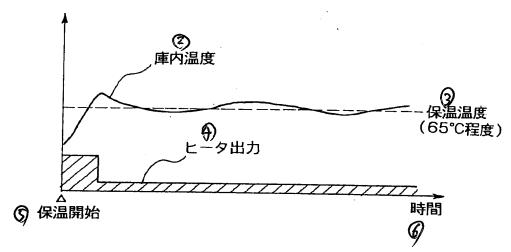




## [Fig. 4]

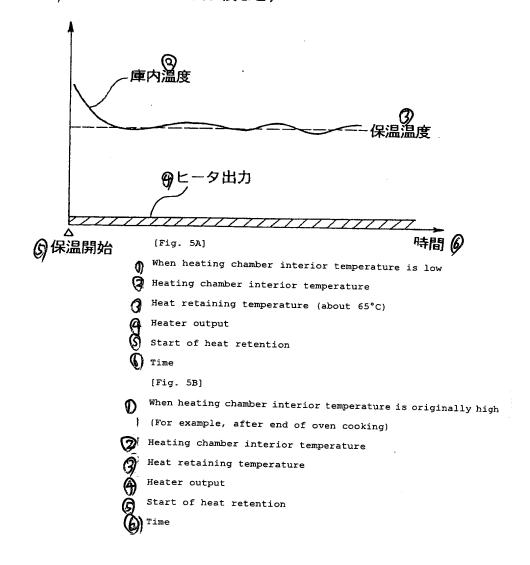
- 20: First thermistor
- 29: Compare and judge portion
- 30: Heating chamber temperature control portion
- 31: Steam supply portion
- 13: Heater
- 25: Convection heater
- 26: Far
- 18: Storage part heating part



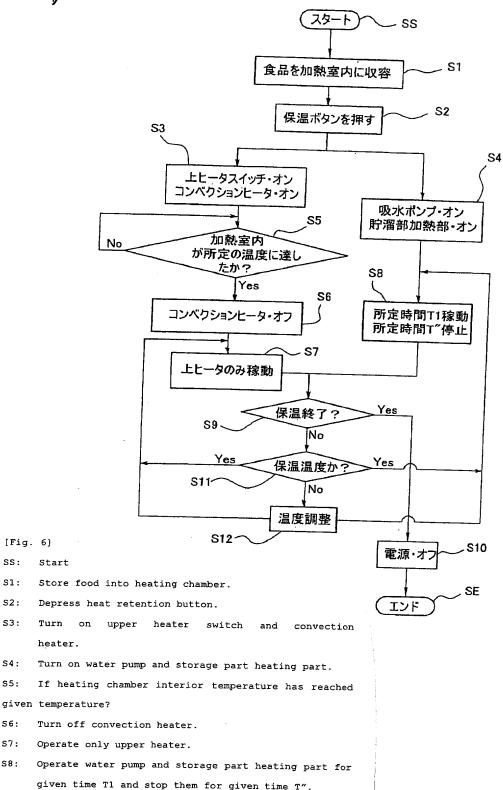


Figs (B)

●庫内温度がもともと高い場合(オーブン調理終了後など)



FIgb



- If heat retention is ended?
- S11: If heating chamber interior temperature is given heat retaining temperature?
- S12: Adjust temperature.
- S10: Turn off power supply.
- SE: End

ss:

S1:

S2:

S3:

S4:

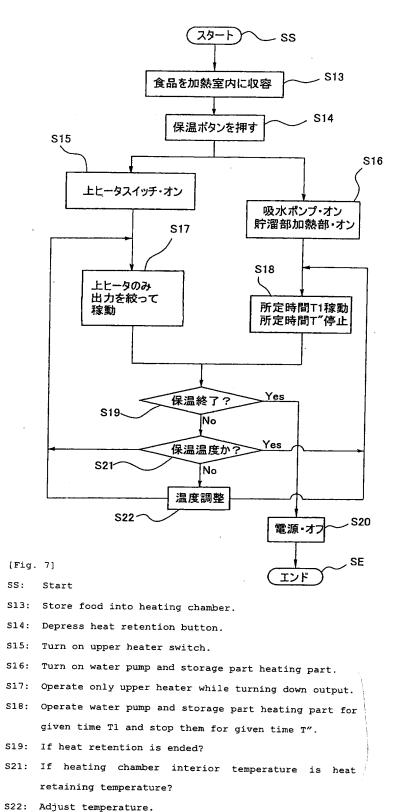
S5:

56:

57:

S8:

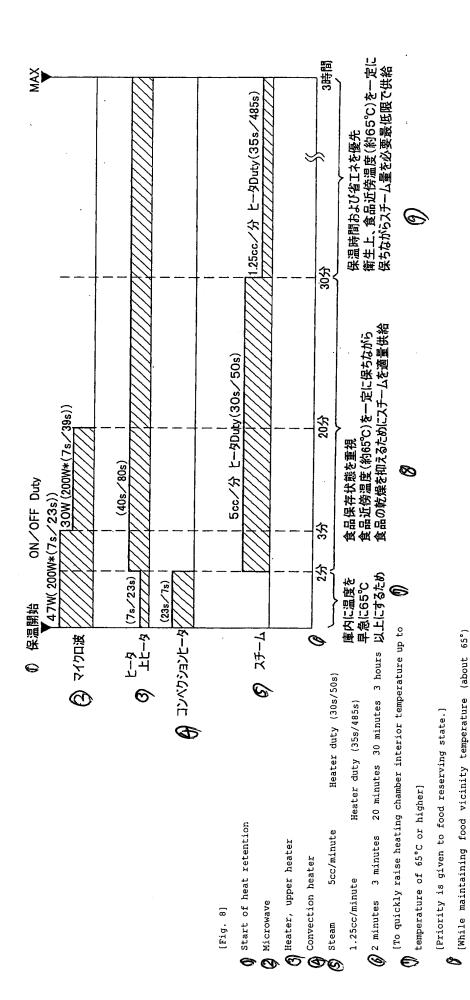
[図7]



----

S20: Turn off power supply.

SE: End.



[Priority is given to heat retention time and energy saving.]

from drying.]

constant, proper amount of steam is supplied to prevent food

[For hygiene purpose, while maintaining food vicinity

**8** 

temperature (about 65°C) constant, necessary minimum amount

of steam is supplied.]

3 Steam Microwave Q Heater

🔇 Heater + Steam Microwave + Steam

Microwave + Heater + Steam

Food vicinity temperature (multiplication preventive effect)

[Food temperature varies greatly depending on food quantity.] **6** 6

[Heating chamber interior temperature rises quickly but food vicinity temperature does not rise so quickly.]

[It takes time to raise heating chamber interior temperature,] (8)

[Food temperature varies greatly depending on food quantity.] © **(** 

[Heating chamber interior temperature rises quickly but food

vicinity temperature does not rise so quickly.]

[Heating chamber interior temperature can be raised quickly by heater and food temperature can be raised by microwaves.]

[State of food] (Damage)

[Food dries depending on food quantity and time.]

[When priority is given to the rise of food temperature, food **B B** 

[Food does not dry, but some food gets watery.] ٩

dries.]

[Food drying due to food quantity and time can be reduced by

[Food dries depending on food quantity and time.]

steam.]

[Food drying due to food quantity and time can be reduced by

[Need of wrapping]

(With wrapping)

Wrapping is indispensable.

Wrapping cannot be used depending on temperature.

Wrapping is necessary for long heat retention.

Wrapping is necessary for long heat retention.

[Without wrapping]

Food dries.

Food dries depending on time and steam amount.

Food dries depending on time and steam amount.

Food dries depending on time and steam amount.

	<u> </u>	食品近傍温度		食品状態		(2) ラップの必要性	<b>必要性</b>
	∌	(增煙冲制効果)		(ダメージ)	<b>D</b>	ラップあり 🖭	ラップなし、エジ
● マイクロ波	<b>▼</b>	食材分量により 食品温度が大きく変動	4	食材分量および時間 により乾燥状態発生	(3)	0 ラップは必須	
Ø r−3	0	庫内温度上昇は早いが、 食品近傍温度?	×	食品温度上昇優先 すれば乾燥状態発生 (	(3)	(人) 温度によっては (人) ラップが使えない	× 乾燥
Ø 7₹−6	<b>▼</b>	立ち上がりに時間がかかる	<b>◄</b>	乾燥しないが食品 によってはべたべたになる(	(2)	0	0
マイクロ波 + <b>り</b> スチーム	<b>√</b> ⑤	食材分量により 食品温度が大き(変動	0	食材分量および時間 による乾燥状態を スチームで緩和できる (	8	(の) 人長時間の場合、 つっプルの要	○~▲ 例 時間、スチーム量 により乾燥あり
β t-4 + λξ-4	0 @	〇 庫内温度上昇は早いが、 食品近傍温度?		食材分量および時間(により乾燥状態発生)	8	(内) (日) 長時間の場合、 (ローラップ必要	○ <i>例</i> 時間、スチーム量 により乾燥あり
マイクロ波 トータ トータ + スチーム	© ©	ヒータで庫内温度 上昇を早くし、 マイクロ波で 食品温度を上昇	0	食材分量および時間 による乾燥状態を スチームで緩和できる	3	<ul><li>● 長時間の場合、 ○デブ必要</li></ul>	の 時間、スチーム量 により乾燥あり







F19.10

[Fig. 10]

Pood bacteria multiplication temperature and extinction time in heating temperature

(2) [Bacteria of food]

Mormal bacteria G Normal bacteria Enteritis wibrio) G

bacillus)

() [Optimum multiplication temperature]

(g) about 20 ~ 40°C ( about 30 ~ 40°C ( about 38°C

Wultiplication time

about 30 minutes
about 7 ~ 8 minutes

about 15 minutes

(F) [Heating temperature]

[Extinction time]

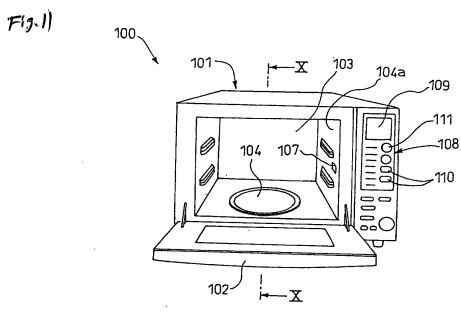
Multiplication time = logarithmic number period (time necessary for the number of cells about 102/g - about 10 /g) Extinction

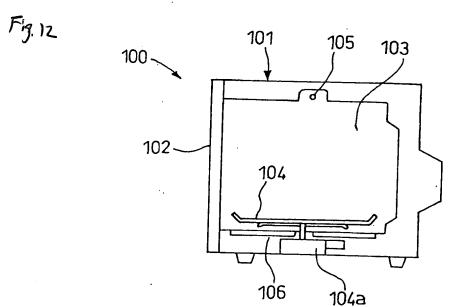
(g) about 30°C

\*①食品の菌増殖温度と加熱温度における死滅時間

② 食品の菌取増殖温度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 
食品の菌       砂増殖温度       増殖時間         通常の菌       約30~40°C       約30分         場場とブリオ       約38°C       約7~8分         の       0       0         大腸菌       約20~40°C       約15分
食品の菌動 増殖温度通常の菌約30~40°C場後ビブリオ例の例大腸菌約20~40°C
食品の菌動 増殖温度通常の菌約30~40°C場後ビブリオ例の例大腸菌約20~40°C
一 温
<b>⊕</b>

❷ 増殖時間=対数期(細胞数約10² /g →約10゚ /g に要する時間)





104a